

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創 立:1963年 3月 22日

例会場:パレスホテル大宮

例会日:月曜日12:30~13:30

会 長 藤嶋 剛史

幹 事 横溝 一樹

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

第2822例会 2024/06/03

発行日 2024/06/10

会長挨拶



会長 藤嶋 剛史

本日は浦和北ロータリークラブさんより8名もの皆様にお越しいただき誠にありがとうございます。

今年度、やろうと思ってできなかったことがいくつもありましたが、その一つがメーキャップツアーでした。

先日 SAA の引継ぎ会

議があったのですが、その中でも話が出ていたのがもっと他のクラブを見た方が良いのでは、ということでした。それぞれのクラブで、色々な会場、雰囲気、例会のやり方などがあります。ぜひ良い部分を持ち帰って今後の活動やクラブ運営に役立てていただければ、来年度大勢でメーキャップできると良いかと思います。

浦和北さんといえば、渡邊和良パストガバナーには地区米山の時代より大変お世話になっております。渡邊パストガバナーがよく口にされるのが、浦和北さんの米山奨学生であった、パク ユハさんのことです。ご存じの方も多いと思いますが、韓国で大学教授をされている女性で「帝国の慰安婦」という本を出版し、訴訟になっても自分の信念を曲げず日韓の歴史和解を目指している人です。この話を聞いた時に、渡邊パストガバナーがパク ユハさんが自身のクラブの米山奨学生であったことを、本当に誇りに思っているんだな、と感じていました。

今日は青少年交換に関するディスカッション例会ですが、米山も青少年交換も、青少年を育成すること、どのように育ててくれるかが重要だと思います。せっかく日本に来てくれる学生さんに、多くの学びや成長と、人生の大切な1ページとしてより良い思い出を作るお手伝いを出来るよう、皆で良い意見を出し合えればと思います。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

小林 政良会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■浦和北ロータリークラブ

会長 尾崎 和男様

幹事 黒木 順一様

直前会長 井川 潤様

副幹事 菅谷 義治様

出席委員長 渋谷 和男様

出席副委員長 脇黒 慎也様

SAA 小山 茂美様、花里 拓也様



■2024 学年度米山記念奨学生 金 亮希さん
(ご紹介: 副会長 染谷 義一)

幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 6月のロータリーレートは1ドル157円です。

2. 部会の件について改めてご説明いたします。部会への参加は任意で、また各会員いくつでも所属していただけますが、今回ご案内している部会の活動補助金の

申請に際しましては、一人につき一部会が対象となるため、複数の部会に所属している方はどの部会への補助金の支給を希望するかをお送りしたアンケートにご記入いただき事務局までご連絡ください。

3. 当大宮西ロータリークラブホームページの



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com

HP: http://rc-omiya-west.com/



トップページにカレンダーが追加され、行事の確認などしやすくなったとのことですのでご利用下さい。

4. 次回例会は地区役員派遣報告となります。今年度地区役員の皆様はご報告をよろしくお願いいたします。

5. 再来週 17 日の例会はパレスホテルではなく、ソニックシティでの年度総括となります。

お客様ご挨拶

■浦和北ロータリークラブ

会長 尾崎 和男様

8名でメーキャップに来ました。大宮西 RC は 2770 地区で一番会員数が多いのでぜひ訪問したいと思っていました。



委員長報告、派遣役員報告

■野球部会 部会長 島袋 博昭

7/3 (水) 甲子園で試合が行われます。応援に来てください！後日案内の文書を送りますので、よろしくお願いします。



米山記念奨学金支給及び近況報告

米山記念奨学委員会 委員長

円谷 友香より

金 亮希さんへ支給

近況報告

韓国から友人や親戚が来ると旅行します。

日本を案内する側です。もし

おすすめの場所などがあれば教えてもらえると幸いです。



誕生日祝い

廣渡健司 (4日)、茂川和生 (5日)、風岡淳一 (11日)、川井理砂子 (14日)、小林訓子 (14日)、小林又次郎 (20日)、池田 進 (21日)、甘野幸一 (21日)、石川博康 (22日)、浅間重行 (24日)、島村まり子 (25日)、内藤公代 (27日)、橋本優樹 (27日)、斎藤英男 (28日) 各会員

代表挨拶 小林又次郎会員

お祝いいただき、ありがとうございました。風邪でのどを痛めてしまいました。



ロータリーの友解説

■広報委員会 委員長 平野 友紀

横組

P.4 RI 会長メッセージ「会長を務めたことは一生の

誇り」と語るマッキナリー会長の、今後のロータリーの世界的取り組みについての願いが記されています。

P.7 広げよう！ロータリー親睦活動の輪

ロータリー親睦活動月間、親睦をテーマにした記事が多く盛り込まれています。特集は、共通の趣味や関心を持った世界中の会員が集う、国際ロータリー公認の親睦グループの紹介。ヘヴィメタル愛好家の親睦活動グループロータリー、アンメタルヘッドフェローシップの紹介が掲載されています。世界最大級のメタルフェスでブース出展して募金活動を行なうなど、ヘヴィメタルという切り口で奉仕活動を行っています。このような組み合わせだからこそ、国際の国の垣根を越えて、あらゆる年齢、民族、人種、宗教、社会的地位、文化、このような壁を越えて友達となれるのかとも思います。

縦組

P.4「ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防」筑波大学医学部医療系の太刀川弘和先生のスピーチが掲載。こちらの記事は今月私が 1 番考えさせられた記事でした。今年度の国際ロータリーのマッキナリー会長が提唱するメンタルヘルス活動が、より日本の身近なテーマや事例で捉えられる記事であると思います。自殺者が 11 年ぶりに増え、特に女性や若者小中高生の自殺が増えた。そして、いまだに精神的に傷ついた方が多くいることと、このポストコロナの時を迎えた今も、自殺を考えてしまうような心の傷ついた人をケアする必要性を訴えています。1 人の自殺は残された 6 人の人生を変えてしまうとのこと。

「ゲートキーパー」について。「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインがあった際、その人に対して適切な対応を図ることができる人のこと。これは心理学的な勉強が必要など難しいことはないそうで、まず大切な事は、その人の変化を細かく気づいてあげて、声をかけて話をじっくり聞くこと。その人の課題が把握できたら、適切な解決機関につなげることでそうです。



出席報告

■出席委員会 委員長

新城 盛辛



スマイル報告

■副 SAA

松本 有祐



ディスカッション

青少年交換事業について

■青少年奉仕担当理事

井上 勝美

青少年奉仕事業は 2019 年のソフィアさんが最後でした。次年度は 5 年ぶりに行います。

■青少年奉仕委員会 委員長 川鍋 洋子



大宮西 RC は、コロナ禍以前、1973 年から 30 名の派遣留学生を受け入れてまいりました。2024-25 年度はスウェーデンから Erik Eskil SILeN（エスキル）くんの受け入れをすることが決まりました。どうぞよろしくお願いいたします。カウンセラーは、小林 政良会員、ホストファミリーは、島袋 博昭会員・祥子会員、竹ノ谷 純宏会員、派遣生 竹内 桃歌さん宅となっております。エスキルくんは、17 歳の高校生で、おだやかな性格、音楽が好きでスキーなどのスポーツが得意。現在はお母様のアパートで独り暮らしをしています。8 月 18 日（日）来日予定です。



- ・会員と留学生との交流を深めるためにはどうしたらいいか
- ・ホストファミリーになってもらうためには



発表

「同世代の子がいる家庭だと良いかと思う」
「カラオケやホームパーティー、ゲームをしたらよいのでは」
「ホストファミリーだけに任せず、みんなで協力したい」

